

# 伊陸夢プランだより

～たすけあいの郷“いかち”～

第40号  
令和7年1月23日発行  
伊陸地区コミュニティ協議会

※「たすけあいの郷“いかち”」は夢プラン策定時に実施したアンケートにより決まったスローガンです。

## 「伊陸夢プラン」の実行に向けて

新しい年がスタートいたしました。皆さまには健やかに新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年は十干十二支では「乙巳（きのと・み）」で、新たな変化の始まる年であり、その変化を受け入れ新しい挑戦をする意欲が高まる年だと言われています。

最近は特に時代の変化や、社会情勢など目まぐるしささえ感じます。伊陸地区コミュニティ協議会においても、変化に合わせた新たな取り組みが必要となってきます。地域の皆さまと共に力を合わせ、時代の変化に柔軟に対応しながら一步一步着実に進んで参りたいと存じます。今年もご理解、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 【報告】～若者と共に未来を創る～プロジェクト

去る11月24日（日）に「若者と共に未来を創るプロジェクト」が開催されました。これまで若い世代だけで自由に意見交換をする場が少なかったことから、このような場を設けました。当日は、リモート参加者を含め14の方が参加されました。

参加者の皆さんは、伊陸の将来ビジョンや課題などについて活発に意見を出し合いました。

地域の不便な点や改善策が多数挙げられ、交通、医療、住宅、子育て支援、高齢者支援など多岐にわたる課題とその解決策が提案されました。課題解決策としては、移住者の受け入れ体制の整備、観光資源の活用、医療サービスの改善、農業の新たな担い手の確保などが挙げられました。何よりも、それぞれが持っている「伊陸を盛り上げていきたい」という思いを共有することができ、大変有意義な会となりました。

この会を今後につなげていくためには、「伊陸夢プラン」との調整を図りながら進めていく事が重要だと考えています。それぞれができる貢献を考え、展開していけるよう、地域全体で取り組んで参りましょう。よろしくお願いいたします。



## 「伊陸フェスティバル 新鮮市場」開催

昨年12月1日（日）、伊陸小学校グラウンドで「伊陸フェスティバル 新鮮市場」が開催されました。穏やかなお天気に恵まれ、多くの来場客で賑わいました。

農作物販売などの9団体の出店に加え、4団体のフリーマーケット、「ICAROS ゲーム」の体験コーナーがありました。

フリーマーケットでは、伊陸小1・2年生が手作りのリースや小物、自分たちで栽培した大根などを販売しました。また農作物販売コーナーでは、3～6年生が販売のお手伝いをしました。会場に響き渡る「いらっしゃいませ〜」のかわいらしい声は、お客さんもスタッフも元気にしてくれました。子ども達にとっても貴重な1日になった事でしょう。

また、山口県PR本部長「ちょるる」と、柳井市観光マスコットキャラクター「ハレマル」がやって来て、運営の中学生と一緒に会場を盛り上げてくれました。

イベントの一つとして「伊陸南山神社の神楽」を2部構成で披露していただきました。フェスティバル開催前から問い合わせが多く、当日もたくさんの方が観覧していました。神楽への関心の高さを感じ、4年後の「八関神楽」へ弾みがついたことを願って止みません。

関係者の皆さま方には、多大なご協力をいただき感謝申し上げます。ありがとうございました。今後とも、よろしく願いいたします。

